



学校だより

わかまつ

鈴鹿市立若松小学校

№23

令和4年12月1日

大木中学校区合同学校運営協議会 開催



11月22日(火)16時から、大木中、長太小、箕田小、若松小の学校運営協議会委員が、大木中に集まって、大木中学校区合同学校運営協議会が開催されました。昨年度は、リモートでの開催でしたが、今年度は各校の委員が顔を合わせての開催となりました。大木中の学校運営委員会委員長のあいさつに始まり、

大木中学校の新校舎建設について、鈴鹿市教育委員会教育政策課から、建設の進捗状況と今後のスケジュールについて説明がありました。新校舎は、令和5年3月の完成を目指して、現在、工事が順調に進んでおり、令和5年9月から授業が開始される予定です。また、大木中の校長から、LGBTQに配慮し、「大木中らしさ」を大切にしたい新制服採用についての報告もありました。その後、5つのグループに分かれて、新校舎図書館や会議室の地域活用について協議し、各グループで活発な意見交換がなされ、各グループで意見を全体で共有しました。今後も、大木中学校新校舎を地域連携のセンター校に、その施設やスペースの有効活用について学校運営協議会で熟議を進めていくこととなります。

4年生 食育「おやつを食べ方を考えよう」

11月25日(金)、3限目に4-1、4限目に4-2が北川栄養教諭と担任から食育の授業を受けました。まず、普段よく食べるおやつや自分の好きなおやつに油や砂糖、塩分が多く含まれていることに気づき、1日に摂ってもよい量を確認して、美味しいおやつのとりに方について考えました。次におやつの意義

(3回の食事では足りない栄養をとる)を知り、おやつを食べる

ときに気をつけることとして、食べる量や食べる時間、おやつの種類や組み合わせについて考えました。健康に良いおやつを工夫してとるにはどうしたらよいかをグループで考えて発表しました。最後に学習を振り返って、わかったことやこれからどんなことに気をつけるのか、おやつの約束について振り返りシートにまとめました。



🎵鈴鹿市小学校音楽会に参加🎵

11月24日(木)、25日(金)に、イスのサンケイホール鈴鹿で第55回鈴鹿市小学校音楽会が開催されました。昨年、一昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止したので、3年ぶりの開催となりました。本校からは、5年生が25日(金)の午前の部に参加して「光太夫太鼓」を演奏しました。運動会が終わってからすぐに練習を始め、短い期間でしたが毎日必死で練習に取り組み、「一人ひとりが自信をもって気持ちと太鼓の音を一つにすること」、「一人ひとりが楽しんで演奏すること」を心がけて演奏しました。ステージで、緊張しながらも一人ひとりが気持ちを一つにし、精一杯頑張った演奏は、見ている人の心を揺さぶることができたと思います。ただ単に太鼓をうまくたたきただけでなく、自分たちの思いを表現できた演奏でした。5年生の演奏を見てくださった他の学校の先生から「若松小の演奏は素敵でした」という言葉をいただき、大変誇らしい気持ちになりました。また、演奏だけでなく他の学校の発表を鑑賞する態度やホールでのルールやマナーもしっかりと守れていました。5年生は、音楽会に参加した経験をぜひこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。そして、6年生になった時に、下級生にしっかりと「光太夫太鼓」を伝えてほしいと思います。

今回の取組に際して、大黒屋光太夫顕彰会の皆様に、太鼓の購入や修理、音楽会会場への太鼓の搬入・搬出などで大変お世話になりました。感謝申し上げます。

千代崎中学校区人権フォーラム



11月30日(水)、千代崎中学校において千代崎中学校区人権フォーラムが開催されました。愛宕小、玉垣小、若松小の6年生代表と千代崎中の1年生・2年生代表が参加し、「いじめ・差別をなくすために私たちができること」について、話し合いをしました。本校からは、8名の児童が4つの分散会に分かれて協議に参加しました。分散会後には、体育館で全体会があり、中学生から各分散会で話し合われたことが報告されて、全体で共有されました。各分散会での発表や全体会での報告からは、いじめ・差別をなくそうとする思いが伝わってきました。参加児童・生徒はフォーラムで体験したことをそれぞれの学校で還流し、主体的に活動していけるよう、各校の人権教育の実践につなげていきます。

